

第358回三木市議会定例会 市長 開会あいさつ

令和2年6月4日

議会の開会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

木々の緑が美しい季節となり、特産「山田錦」の田植えが最盛期を迎えるなか、次第にふるさと三木の姿も夏模様へと変わりつつある本日、第358回市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、公私ご多用のなか、ご参集をいただき、ここに開会の運びに至りましたことに対し、深く感謝を申し上げます。

3月1日に、県内で初めて感染者が確認されて以来、これまで猛威を振るってきた新型コロナウイルス感染症につきましては、4月7日に国の緊急事態線宣言が発令され、外出の自粛や県による休業要請等を経て、ようやく5月21日に、兵庫県を含む関西3府県については、その解除がなされました。

おかげをもちまして、本市を含む北播磨5市1町におきましては、4月12日を最後に、また、兵庫県内においては、5月17日から昨日までの18日間、新たな感染者は確認されておりません。

ウイルスの潜伏期間が最大で14日間とされていることを勘案しま

すと、大型連休中を含め、市民の皆さまのご協力による外出の自粛などの取組が寄与した結果であると言えます。

しかしながら、緊急事態宣言が解除された今後におきましても、有効なワクチンや治療薬の開発がなされ、市場に出回るようになるまでは、「ウィズ・コロナ」と言われるように、ウイルスとの共存が求められることとなります。

そのため、「3密」いわゆる密閉、密集、密接を避ける行動やマスクの着用、消毒の徹底など「新しい生活様式」の定着に、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

このような状況下にあることを踏まえ、国の緊急事態宣言の解除と、県による新たな対処方針を受け、三木市におきましても、これまで閉鎖してきたスポーツ施設などの公共施設を段階的に開放、開館していくこと、また、小・中・特別支援学校の教育活動や就学前施設、アフタースクールなどについても、6月1日から14日までの2週間は、分散登校などの経過措置をとり、感染防止対策を整えたうえ、段階的に再開することを決定いたしました。

感染拡大の予防と社会活動の両立を図りながら、徐々に日常を取り戻す方向へと向かっていくこととなりますが、これまでの努力が水の泡とならないよう、また、ちょっとした油断により感染の第二波

を引き起すことがないように、引き続き、感染を防ぐことを意識した市民の皆さまお一人お一人の行動をよろしく願いいたします。

この戦後最大の危機といわれる新型コロナウイルス感染症の拡大防止に関連し、これまで、市内外の多くの企業、団体、個人の皆さまから、現金の寄附をはじめ、フェイスマスク、フェイスシールド、消毒液など、多数の支援をいただいております。また、ゴミ収集に当たる市職員への感謝のメッセージなど、市民の皆さまの心温まるご厚意に対しまして、この場をお借りして、厚くお礼を申し上げます。

このまちを愛する皆さまのお気持ちに沿うことができるよう、本市の持続的な発展と安全・安心のまちづくりに、今後も全身全霊を傾注し、職務にまい進してまいります。

さて、本市の明るい話題として、今月 1 日、一般社団法人日本高等学校・中学校ゴルフ連盟によるプレスリリースがあり、2020年度全国高等学校・中学校ゴルフ選手権春季大会について、本市での開催日程及び会場となるゴルフ場の発表がありましたのでご報告いたします。

日程については、令和3年3月22日から26日までの5日間、開催ゴルフ場については、高校男子はオリムピックゴルフ倶楽部、高校女

子はチェリーヒルズゴルフクラブ、中学男女は三木ゴルフ倶楽部でそれぞれ開催されることが正式に決定をいたしました。

このことを受け、本市におきましても、本日午後3時30分より記者会見を行う予定といたしております。

最後になりましたが、このたびの市議会定例会におきましては、条例の一部改正が5件、指定管理者の指定が1件、補正予算4件、その他1件の併せて11件の提案を予定いたしております。

一般会計の補正予算につきましては、後に提案理由について述べますが、国の2次補正の成立を待つことなく、市としてできる新型コロナ対策に関する独自の施策として、学校園の休校、休園や就業先の休業等により影響が深刻となっているひとり親家庭への給付金支援や、外出自粛等により深刻な打撃を受けている市内商店等での消費喚起を目的としたプレミアム商品券の発行に係る経費などを盛り込んでいます。

議員の皆さまにおかれましては、十分なるご審議をいただき、適切なるご決定を賜りますようお願いを申し上げ、開会のあいさつといたします。